

「鳥取うみなみサイクルトレイン」

西日本旅客鉄道株式会社 山陰営業部 安養寺芳美

鳥取県って どこ？



■「鳥取うみなみサイクルトレイン」について

■鳥取うみなみロードの現状

◆鳥取県の沿岸部を東西に走る『鳥取うみなみロード』

水木しげるロードから弓ヶ浜サイクリングコース、鹿野城跡、鳥取砂丘など誰もが知る観光地は風光明媚な大自然の景色をつなぐ全長152kmのサイクリングルート

■距離：152km ■獲得標高：1,086m ■START/GOALは JR駅

課題：横に長いサイクリングロードであり、周回ができない。

全線を一度で走破するには、ハードルの高いサイクルコース。

⇒鳥取うみなみロードにほぼ並走して山陰本線が走っている。



■「鳥取うみなみサイクルトレイン」について

2

■ 目的

NCR指定を目指す

鳥取県



鳥取県誘客・鉄道利用促進



山陰本線「鳥取～米子」間のサイクルトレイン化

「鳥取うみなみロード」において
片道サイクリング・一部サイクリングを楽しむ（初心者から実力者まで）
受入環境充実

県外から多くのサイクリストにお越しいただける
サイクリストの聖地化を目指す！

■「鳥取うみなみサイクルトレイン」について

■山陰本施「鳥取～米子」間現状→サイクルトレイン実施には不向きな線区では？

1. ご利用実態 比較のご利用の多い線区

- ・鳥取～米子間 1日平均通過人数 約3,300人
- ・普通列車の主な利用者：学生
平日：通学学生利用が多い
土日祝・一部時間帯にて部活学生・観光利用



乗降調査

2. 列車の運用 列車内で自転車通行不可

- ・1又は2両編成のワンマン列車がほとんど
→無人駅（当区間の24駅中、21駅が無人駅）では、2両目のドア開かない。
（1両目の後乗り、前降り）



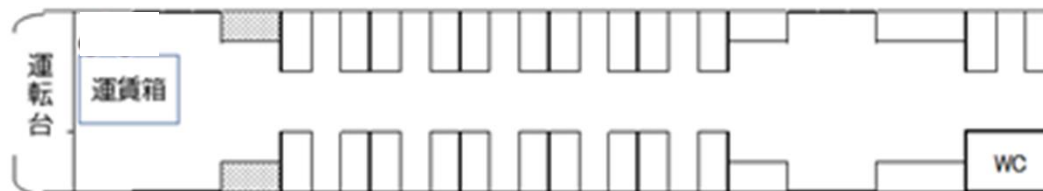
車両ドアが
全車両・全駅
開く列車

3. 車両構造 自転車置くスペース限られる

- ・普通列車 主力車両「キハ47系」→ボックス席が多い構造
- ・車内で移動は不可
※同区間を走行する126系はボックス席のみ及び運賃箱の横スペース少ない



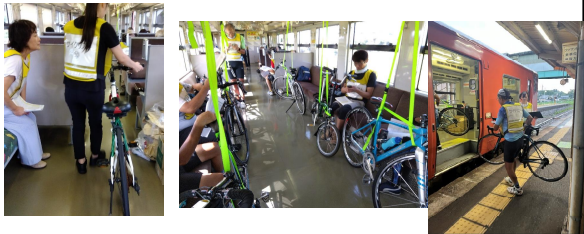
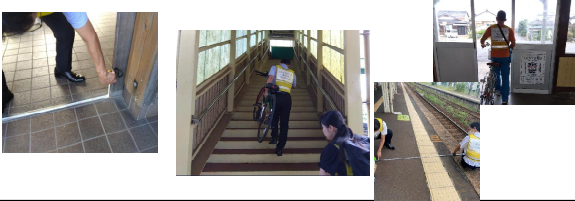
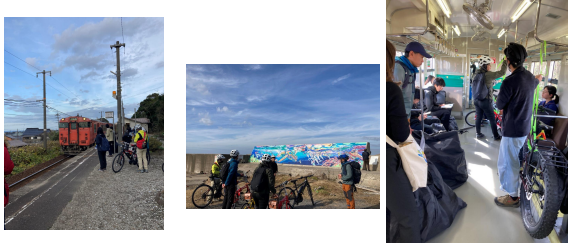
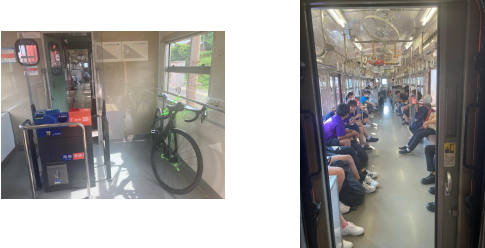
自転車配置
スペース確保



■「鳥取うみなみサイクルトレイン」について

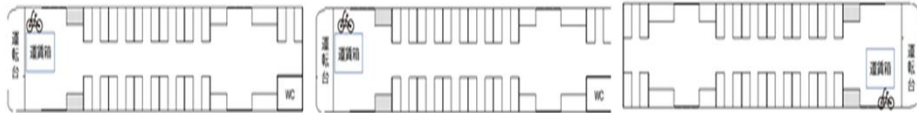
検証

4

検証内容	内容	状況画像
【検証1】 試運転列車による実証実験 2023.9.19	山陰本線 鳥取駅～米子駅間1往復 貸切列車を活用⇒車内にて自転車固定・乗降テスト （サイクリスト15名、乗客役15名）	
【検証2】 駅実証実験 2023.9.25	山陰本線 鳥取駅～米子駅間 合計24駅 サイクルトレインの乗降にチェック項目（改札口幅・ホーム待ち受け・跨線橋通行・エレベータ利用等）を設けて問題ないか確認	
【検証3】 ツアー実証 2023.12.9、10	「フォトジェニックな田舎かふえ巡り×サイクルトレイン」（営業列車で実施） ツアー参加者：9日：8名、10日：7名（定員 各日8名） 大山口～名和間一部サイクルトレイン 大山町を楽しむガイド付きツアー 営業列車において、何台搭載できるか検証	
【検証4】 営業列車 （サイクルトレイン検討列車）実証 2024.7.13	対象営業列車（案）での実際の検討内容での実証 山陰本線 鳥取駅～米子駅間 土日祝 運賃箱横1車両1台搭載 3両編成 全車ドア開閉 ・鳥取8:05発→米子10:44着 ・米子15:59発→鳥取18:30着	

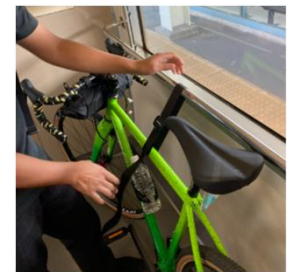
■「鳥取うみなみサイクルトレイン」について 課題解決

5

課題	解決方法
①車両構造 車内移動不可⇒全車ドア扱いの列車 ②他のお客様と混在する中で停車時分内に自転車を乗降できるか	■対象日・対象列車を限定 土日祝限定 3両編成全車ドア扱い ・鳥取8:05発→米子10:44着 ・米子15:59発→鳥取18:30着 ■乗車駅ホームにサイクルトレイン待機箇所を設定 列車停車してから、車内の自分の予約したサイクル配置場所に近い乗車口からスムーズ且つ安全に乗車することができる。    
③1車両に案内なしで安全に定期列車で何台乗せることができるか 	■3両編成→3台（1車両ごとに1台） 運賃箱横サイクルトレイン専用席  ■「tabiwa by WESTER」にて列車ごとの予約チケット発売
④安全ベルトの受け渡しの構築が必要 （乗車記念品・アンケートも受け渡し）	■安全ベルト受取可能箇所を近くに設けることができた4駅を乗車駅に指定 鳥取駅・米子駅：駅構内 セブンイレブン、松崎駅：近隣旅館、御来屋駅：道の駅
⑤駅構造確認	■安全上問題のある駅及び行政の未承諾の駅は対象外 「鳥取大学前駅」「倉吉駅」「東山公園駅」対象外
⑥オペレーション構築	■使用方法告知：JRおでかけネット、観光ナビ「tabiwa」、ピクトグラムで分かりやすく表示 ■他のお客様周知：車内乗務員放送、駅頭掲示放送 ■現場対応の明確化（駅・運転士・運輸指令）  自転車も黄色の点字ブロックの内側で  混雑した車内では一声かけて譲り合いを

■「鳥取うみなみサイクルトレイン」について 実施内容 6

項目	内容
運行期間	令和6年10月13日（日）～12月8日（日）※指定の土休日のみ運行
実施区間	（山陰本線）鳥取駅～米子駅
乗車可能駅	鳥取駅、松崎駅、御来屋駅、米子駅
降車可能駅	鳥取大学前駅、倉吉駅、東山公園駅を除く21駅
運行ダイヤ	延べ29便（下り13便、上り16便） （下り）鳥取08：05発→米子10：44着（上り）米子15：59発→鳥取18：30着
乗車人・台数	3名・3台乗車可能 ※各車両1名・1台（運賃箱付近スペース）※3両編成
利用料金	乗車券＋500円（安全ベルト、乗車記念ミニタオル付き）
利用方法	JR西日本観光ナビ「tabiwa by WESTER」による事前予約制



■「鳥取うみなみサイクルトレイン」について 予約チケット

7



予約チケットは「tabiwa」で。観光情報とともに発信

○お得な観光周遊パス・グルメなどのチケット購入

○観光情報

○旅のスケジュールリング

などがつまった、旅に便利なサービス！

ご利用時はチケットを表示



スマホでチケットを
予約・クレジット決済



運行実績・アンケート実績

【運行実績】

(乗車人数) 延べ50名 [**乗車率約57%** (販売枠数87名)]

※鳥取駅発(下り) : 約72% 米子駅発(上り) : 約46%

※利用者のうち、**県外利用者は約40%**

(京都、岡山、山口、広島、島根、大阪、兵庫、三重、奈良、東京、神奈川)

【アンケート実績】 ※50名中24名が回答

(手 法)

安全ベルト及び記念タオル及び安全ベルトを渡す際に、アンケートのチラシをお渡し、回答者のうち10名に県特産品をプレゼントする形式で実施。

(満足度) 約8割が「非常に満足」「満足」と回答



【アンケート意見】

(主な意見)

- ・輸行(自転車解体・袋への収納)と比較して、サイクルトレインは、とても便利だと感じた。
- ・利用料金500円は、利用しやすい価格設定だと思う。
- ・予約システム「tabiwa」のプロセスも問題なく、安全ベルトもスムーズに受取が出来た。
- ・気軽に利用できることから、行動範囲が広がりが楽しみが増える。

(改善意見)

- ・午前中に米子駅発の便を設定してほしい。
- ・仲間と楽しむためにも、1車両あたりの積載台数を増やしてほしい。
- ・運行本数や乗車可能駅を増やしてほしい。
- ・安全ベルトを駅で受取ができるようにしてほしい。
- ・秋以外の季節にも運行してほしい。
- ・平日運行・特急運行をしてほしい。
- ・境港線も運行してほしい。

**鳥取県と連携し
サイクリストにお越しいただける
サイクリストの聖地化を目指す！**

**お客様のニーズにあわせた
サイクルトレインを目指して**

**2025年度も運行予定
「鳥取うみなみサイクルトレイン」**